

2026年3月9日（月）

報道関係者各位



<https://www.hakubaku.co.jp/>

【即ご掲載可能】豊富な宣材画像をご用意しております / 【オンラインも受付中】社長への取材可能！

日本雑穀アワード 2026 《一般食品部門》 『生姜香る鶏だし粥』『もちもちした食感の五穀ごはん』が最高賞の金賞を受賞！

穀物のリーディングカンパニー株式会社はくばく（本社：山梨県中央市、代表取締役社長：長澤 重俊）は、一般社団法人日本雑穀協会が主催する「日本雑穀アワード 2026 《一般食品部門》」にて、『生姜香る鶏だし粥』、『もちもちした食感の五穀ごはん』の2品が“金賞”を受賞いたしました。



受賞部門	賞名	対象商品
日本雑穀アワード2026 《一般食品部門》	金賞	生姜香る鶏だし粥 もちもちした食感の五穀ごはん

【審査員のコメント】

■ 生姜香る鶏だし粥

- ・パッケージの謳い文句を裏切らない生姜の爽やかな香りがとても良い。
- ・どうしたらこんなにきれいに胚芽を上にして米粒を立たせることができるのか、素晴らしい。
- ・とにかくおいしい。
- ・もち麦のつるつとした食感とみじん切りの生姜が程よいアクセントになっている。
- ・鶏出汁の優しい味がベースになり、生姜や椎茸、もち麦が入ることにより最後まで飽きずに食べ進むことができる。
- ・しっかりした味のため少量でも満足感が得られ、適度なとろみで冷めても食べやすい。
- ・雑穀の特性を活かしておいしく食べやすい商品にしつつ、その栄養も無理なく摂取できることで価値を向上させている。

■ もちもちした食感の五穀ごはん

- ・商品の案内にもあるようにクセが無く飽きにくい味である。
- ・さっぱりとしてクセがなく、ほのかに感じるゴマもアクセントになっていてよい。
- ・もちもち感が印象的で、雑穀の食感を楽しめる配合である。
- ・大戸屋の美味しいご飯を手軽に食べられるのは大変嬉しい。
- ・ごはんの甘みも引き立ち、もち麦の食感が最高。
- ・炊き立ての香りも食欲をくすぐるような良い香りだった。
- ・雑穀好きの人には一番好まれる食感だと思う。

■ 生姜香る鶏だし粥



商品名	生姜香る鶏だし粥
内容量	180g
希望小売価格（税込）	378 円
賞味期限	360 日

「グルメなおかゆシリーズ」第三弾の本商品は、だしにこだわったやさしい味わいの本格中華おかゆ。国産鶏出汁と椎茸の旨みに生姜のさわやかさが調和したやさしい味わいの「鶏だし味」。本格的なだしと素材の旨みや食感のバランスを追求し、満足感がありながらも朝食にぴったりなやさしい味わいに仕上げました。ジャスミンライスを使用し、香り深い味わいを楽しめる中華粥です。

■ もちもちした食感の五穀ごはん



商品名	もちもちした食感の五穀ご飯
内容量	180g(30g×6袋)
希望小売価格（税込）	432 円
賞味期限	360 日

全国に 300 店舗以上展開する「大戸屋ごはん処」で提供されている「五穀ご飯」。その味を自宅で再現できる本商品は、発売以来多くのお客様に愛されてきました。今回のリニューアルでは、食感、香ばしさ、美味しさをさらに追求。炊きたてはもちろん、時間が経って冷めても「もちもち」が続く品質に磨きをかけ、お弁当やおにぎりでもお店の味を楽しめるよう進化しました。お店で食べるおいしく健康的な五穀ご飯の味わいをご家庭でお楽しみいただける商品です。

◎ 「日本雑穀アワード」とは？

「日本雑穀アワード」は、雑穀の魅力やおいしさを伝えることを目的に、2011年に一般社団法人日本雑穀協会 (<https://www.zakkoku.jp/>) によって創設されました。商品審査は、雑穀の幅広い知識やスキルを有する、雑穀アドバイザー、雑穀クリエイター認定者によって厳正、公正に行われ、ひとつの選択基準を示しています。

また3月9日は、『雑穀の日』として日本古来からの主食の原点ともいえる雑穀のすばらしさを伝える記念日であり、日付は、3と9で「ざっこく」と読む語呂合わせに由来していますが、春の新品や新メニューが発売されるこの時季に、少しでも多くの雑穀をおいしく取り入れていただきたいと願って、一般社団法人日本雑穀協会が制定した記念日になります。

■ 日本雑穀アワード公式サイト <https://zakkokuaward.jp/>

■はくばくについて



社名 : 株式会社はくばく
所在地 : 〒409-3843
山梨県中央市西花輪 4629
代表 : 代表取締役社長 長澤 重俊
設立 : 昭和 16 年 4 月 15 日
資本金 : 98,000,000 円
事業内容 : 食品製造および販売
URL : <https://www.hakubaku.co.jp/>

The Kokumotsu Company として

当社の社名「はくばく」は白い大麦という意味です。創業社長である祖父が「もっと麦ご飯を喜んで食べてもらいたい。」という思いから、大麦を一粒一粒半分に割って黒い筋を目立たなくした製品を開発しました。

以来、我々ははくばくは穀物とともに歩み、精麦の他、雑穀、和麺、麦茶、穀粉、米を事業として手がけるようになりました。

人類を太古から支えてきた大切な「穀物」を、現代の食卓へもっと多く登場させ、もっと楽しんで食べてもらうこと。それは家族の笑顔が増えること。またそれは家族が健康になることだと考えています。これを実現するために、我々ははくばくは主食であるごはんの「質」を見直す「主食改革」を、社員一丸となって本気で目指して参ります。

株式会社はくばく
代表取締役社長 長澤 重俊

本件に関する問い合わせ先

株式会社はくばく 広報担当 : 手塚 俊彦 携帯 : 080-1005-2988 E-mail : pr@hakubaku.co.jp